

知事・市長・北國新聞社への  
**表敬訪問**…05

中部地区 **印刷協議会**…06

今後の印刷業界とは！  
**新理事長ご挨拶**…01

令和4年度 **通常総会**…02

目指せ、スキルアップ！  
**DTP技能検定試験**…08

新役員はこんな人！  
**新役員紹介**…04

**オフセット印刷技能検定試験  
ゴルフ大会**  
INFORMATION

NO. 304

発行/2022年9月30日

印刷業界に新風を！



この度、石川県印刷工業組合の理事長を仰せつかることになりました、  
（株）金沢シールの小杉善文と申します。どうぞ宜しくお願いいたします。

この20年程で印刷業界は大きく変わりました。最も変わったのは情報の量とスピードです。今日では分からないことがあればすぐにインターネットで検索して調べられるようになりました。しかしながら同じ言葉や情報でも異なった内容が記載してあるため、何が正しいのか見極めるための情報リテラシーや判断力が必要になってきています。

我々は、スマホの普及や印刷物の減少と簡単に答えを出してしまいがちですが、この状況を逆手にとって考えてみるべきだと思います。様々な飛び交う情報の中には、ずっと残しておくべき大切な情報、一方でさっと目を通すだけで充分な一過性の情報等があり、その見極めはとも難しいため、印刷物や他の情報媒体でコントロールするのが我々プロの仕事なのではないかと思えます。印刷業は情報加工産業でありますので、「正しい情報が必要としている方にしっかりと伝える」という本来の我々の使命とその価値をもう一度見直すチャンスではないかと思っています。

前述の通り、我々は情報加工が生業であるがゆえに、この業界に身を置く我々自身にも様々な情報が必要となります。この情報源こそが印刷工業組合、そして組合を支えて頂いている印刷関連団体との情報交換「コミュニケーション」であると思えます。

私がこの業界の集まりに参加させていただくようになったのは、30歳の頃で「金沢青年印刷人クラブ」で様々な先輩方と知り合うことができました。その会はずでに卒業させていただきましたが、まずは知っておくべき印刷業のいろはを覚えていただきました。また私の後に入ってきた若いメンバーともたくさん知り合うことが出来ました。この土台が私にとつてはとても重要であり、「石川県印刷工業組合」と「金沢青年印刷人クラブ」との関係性が今日も続いており、この組織が続いている事こそが、世代間のコミュニケーションと引継がうまく行っている証だと思います。今後は印刷工業組合の単独の事業にこだわらず、関連団体や青年印刷人クラブと合同で事業や研修会等が出来ればと思っています。

もう一つ考えていることは、4つの支部共同での組合の推進です。石川県は能登、小松、加賀、そして金沢と4つの支部で構成されていますが、距離の問題等があり、組合事業の参加は金沢支部中心になっています。今後は各支部との連携を深めながら、金沢以外の支部からの意見も収集し、誰もが参加しやすい組合運営に努めて参ります。

最後に、今この厳しい印刷業界に身を置く我々中小企業の経営者は大変な時期に企業の舵取りを必死に行われていると思えますが、コロナ禍だろうが、材料が高騰しようが持続的な会社発展のため、社員のために全力で経営に注力しなければなりません。皆様と共に印刷業界の未来を考え、大局観を持って行動して参りたいと思えます。



# 令和4年度 石川県印刷工業組合通常総会

6議案が原案通り承認可決され、  
今年度の事業計画・収支予算が決定しました。

■日時  
令和4年5月14日(土)午後4時開会  
■場所  
金沢ニューブランドホテル 4階「金扇」  
■参加者【全組合員65名】  
総会  
(本人出席27名、委任状出席38名)  
懇親会  
(本人出席23名、事務局1名)

今年度の通常総会は、新型コロナウイルス感染症の拡大がやや収まった時期に実施することができた。また、1期2年の役員改選期であり金沢支部での開催となった。特に今回の総会では、平成26年から理事長を務められた吉田克也理事長が退任の意思を示され、新たな理事長の選出という重要な課題と合わせて、一部定款変更の議題も盛り込まれた。吉田理事長は、例年のごとく会場の参加者には令和3年度の事業報告、決算、令和4年度の事業計画、予算と組合の重要行事である総会の慎重審議をお願いしたいと述べ、開会の挨拶を終えた。

引き続き、北川専務理事の司会で進行し、議長に福島理事・相談役を選出し各議案の審議が行われた。

議案の審議は、以下の通り。

## ◎第1号議案 令和3年度事業報告及び決算関係書類承認の件

令和3年度事業概要及び実施事業説明を小畠寛祐副理事長が、決算関係を小杉善文副理事長が説明をした。引き続き、監査報告は島 伸行監事により監査報告が行われた。以上を議場に諮ったところ、満場異議なく原案の通り承認された。

引き続き、議長より、第2号議案、第3号議案、第4号議案は、令和4年度事業全般に関連することから一括審議の提案がされ、議場に諮ったところ、満場異議なく一括審議を行うこととなった。

## ◎第2号議案 令和4年度事業計画及び収支予算(案)決定の件

事業計画概要及び事業計画案を田上裕之副理事長が、収支予算を小杉副理事長が説明した。

## ◎第3号議案 令和4年度経費の賦課及び徴収方法(案)決定の件

原案を吉田克也理事長が説明を行う。

## ◎第4号議案 令和4年度借入金残高最高限度額決定の件

原案を吉田理事長が説明した後、満場異議なく原案どおり、3,000万円に決定した。

## ◎第5号議案 定款(第30条)変更の件

議長は、原案を吉田克也理事長に説明させた後、これを議場に諮ったところ、満場異議なく原案のとおり、副理事長の定員を5名から4名に常務理事を9名から8名とすることが決定した。

## ◎第6号議案 役員(理事・監事)選任の件

議長は、理事および監事の全員が本総会の終結をもって任期満了となるため、改選の必要を述べ、役員選挙に当たっては指名推選制をとりたい旨、議場に諮ったところ議長一任と決定した。



議長は、役員選考委員に安達正人氏、涌浦一之氏、源田 充氏、佐々木和彦氏の4名を指名し、選考委員は別室において、理事31名、監事2名の選考に入った。

選考の結果は、選考委員を代表して安達正人氏から報告され、議長は、報告された者を当選者として決定してよいか議場に諮ったところ、全員異議なく可決決定した。なお、当選者は全員それぞれに就任承諾を得た旨を確認し午後5時10分「令和4年度通常総会」を終了した。

## 令和4年度第1回理事会の開催

引き続き、同会場に於いて北川専務理事の司会で「令和4年度第1回理事会」が開催され、定款に従い理事会の議長(理事長)選出について出席理事に伺ったところ、福島理事より「理事長候補者推薦委員会」(令和3年11月26日開催)の決議で、「次期理事会の議長(理事長)は、小杉善文氏にお願いしたい。」との報告がされ、出席理事に伺ったところ全員異議なく承認された。

その後この理事会では、小杉善文議長(理事長)のもと以下の議事が審議の上承認された。

1. 副理事長、専務理事、常務理事、相談役及び委員会担当の選任について
  2. 副理事長の理事長代理、代位順位の決定について
  3. 常務理事の理事長職務代理、代行順位の決定について
  4. 顧問委嘱について
  5. その他 新任理事会(第2回理事会)の開催日程と会場について
- その後、午後6時より、同館5階「銀扇の間」において、田上専務理事の司会で懇親会が行われた。懇親会では、平成26年から8年間に渡り理事長を務められた吉田克也理事・相談役に小杉理事長から謝意の言葉と合わせて花束の贈呈が行われた。

## 【令和4年度 各委員会 主要事業】

### 組織・共済(取引公正化)委員会

- 将来的な財産基盤の強化を目的として、賦課金、共済還付金のあり方の検討を継続。
- 組合員に向けて全印工連の各種共済制度の周知及び積極的な加入を促進。
- 理事会、各委員会、中部地区協、組合創立110周年などの各種会議の運営支援。
- 官公庁との各種調整。組合員企業からの問合せの対応。
- 全印工連・官公需対策協議会との連携。その他、組合員増強に向けた活動。

### 環境・労務/広報・厚生委員会

- 職場環境の改善及び労務管理に関わる情報の提供及びセミナーの企画運営。
- グリーンプリンティング(GP)認定制度の普及拡大。
- 広報「石川の印刷」の取材・編集と発行。(目標 年2回発行)、令和4年度組合員名簿の発行。
- ホームページの活用方法の検討と改善提案の実施。
- 組合員の人的交流促進と福利厚生に関わる情報の提供及び、ソフトボール大会等の企画運営。

### 教育・研修(経営革新・マーケティング)委員会

- 組合員企業の人材育成に向けての教育研修に関わる情報の提供及びセミナーや視察等の企画運営。第13回ポスターグランプリの窓口として、各関係機関との調整を行う。
- 全国青年印刷人協会への活動支援。
- 「印刷営業講座」開催及び印刷営業士認定試験の的確な実施。
- 組合員企業の経営革新に繋がる情報の収集及び提供、セミナー等の企画運営。

### 技能検定(印刷/DTP)運営委員会

- 国家資格「オフセット印刷技能検定とDTP技能検定」の運営改善と実施準備。

### 事務局統括

事務局業務の監督指導、他工組との連携事業(富山県工組、三重県工組等)、Web会議・セミナー導入に向けた調査・研究、全印工連が実施する各種事業(BCP協定、CSR認定、Adobeクラウド、MUD等)への協力。

## 【新理事長・新役員】

<b>理事長</b> 小杉 善文	<b>理事</b> 西野 秀夫	教育・研修(経営革新・マーケティング)副委員長
<b>副理事長</b> 小畠 寛祐	塚野 芳知	教育・研修(経営革新・マーケティング)副委員長
山越 敏雄	深田 卓弥	加賀支部 教育・研修(経営革新・マーケティング)副委員長
今川 弘敏	清水 啓多	環境・労務/広報・厚生副委員長
田中 逸郎	村澤 裕	環境・労務/広報・厚生副委員長
<b>専務理事</b> 田上 裕之	安達 正人	印刷技能検定運営副委員長
<b>常務理事</b> 藤 弥昌宏	酒井 但	印刷技能検定運営副委員長
橋本 雅生	新田 俊郎	小松支部 印刷技能検定運営副委員長
小林 大祐	石澤 耕一	DTP技能検定運営副委員長
黒澤 武志	永野 琢也	DTP技能検定運営副委員長
濱中 豊和	宮下 光信	DTP技能検定運営副委員長
涌浦 一之	<b>幹事</b> 出村 明	
鷓川 和久	島 伸行	
竹内 政一	<b>顧問</b> 大村 精二	
<b>理事</b> 福島 理夫	吉田 國男	
吉田 克也	高桑 秀治	
大村 一史		
北川 和也	<b>退任</b> 源田 充	小松支部長
前田 陽介	佐々木 和彦	加賀支部長
黒氏 毅志		

※退任される2名の方には感謝状を贈呈しました。

# 新役員紹介

ISHIKAWA PRINTING INDUSTRY ASSOCIATION  
MEMBERS

ズバリ質問します！

組合員のHAPPYとは何ですか？

今回の質問は  
こちらから



## 全日本印刷工業組合連合会のテーマ HAPPY INDUSTRY

人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業

「人を幸せにする印刷産業」それは、「発言」ではなく、「約束」だと考えます。いわば「Happy Industry」のロゴは、幸せにする約束の証明としての「判子」です。このロゴを見たときに、「約束」を思い出して欲しいという願いをこめました。また、判子に用いられる活版印刷の技術は、いわば印刷の原点。印刷業界の原点「人を、アイデアで幸せにする」を具現化しました。



副理事長

**山越敏雄** (新任) NEW! ✨  
環境・労務／広報・厚生 担当  
株式会社 山越 代表取締役社長

組合員のHAPPYとは、組合員企業と組合員にとって働く環境が時代に合った形に維持発展していくことだと思います。そういう意味で企業単体ではできないことを組合として整備できたらと思います。よろしくお願ひします。



副理事長

**今川弘敏** (新任) NEW! ✨  
教育・研修(経営革新・マーケティング) 担当  
石川県中小企業青年中央会担当  
nakabi 株式会社 代表取締役社長

組合員それぞれの企業や働く社員が個性を發揮して、多彩なアイデアを商品やサービスにして、社会に対して価値を提供し、評価され、感謝され、そして儲かること。その営みが組合員のHappyに繋がると思ひます。

**田上裕之** (新任) NEW! ✨

事務局統括、会計担当、対外窓口  
(富山県工組・三重県工組)  
株式会社 笠間製本印刷 代表取締役社長

この度、専務理事を拝命いたしました田上裕之です。小杉理事長を筆頭に新しい事にチャレンジをしていく所存です。組合員企業の従業員の方の成長を感じられる教育・イベントなどを実施し、企業の継続のお手伝いができればと考えています。特に近年組合では教育事業に力を入れておりますので、この部分を更に強化していければと思っております。何卒ご協力お願いいたします。

専務理事



**藤弥昌宏** (新任) NEW! ✨

組織・共済(取引公正化)委員長  
株式会社 丸藤 代表取締役社長

組合員それぞれが印刷関連事業の中でも独自の得意分野を磨き、お客様の成長、発展に貢献すること。それが積み重なり印刷業とその関連事業がこれまで以上に社会的信頼を獲得することが、組合員全員のHappyな状態だと思います。

常務理事



常務理事



**小林大祐** (重任)  
環境・労務／広報・厚生 委員長  
株式会社 小林太一印刷所 代表取締役

広報ではより多くの情報を提供し皆さんが手に取り、行動に移し、少しでも進化して頂けることです。厚生では組合員同士の絆を深め合える機会を提供できるように、環境・労務に関しては労使関係が円滑にできる情報を提供し、活用してもらえるとHAPPYです。

常務理事



**黒澤武志** (新任) NEW! ✨

DTP技能検定運営委員長  
株式会社 谷印刷 取締役専務

私が思う組合員のHappyは印刷産業を通して社会で活躍出来る企業を作る事だと思います。その為にも全国組織の組合の利点を活かして時代に合わせた業態変化をする事で皆様の幸せに繋がって行くと思ひます。

**涌浦一之** (重任)

能登支部長  
わくうら印刷 代表

今期も能登支部長をさせていただきます。コロナ禍の影響は、能登支部の組合員にとっても大変厳しい経営環境となっています。こんな時ほど、健康に過ごしたいと思ひばかりです。組合員と共に健康に過ごせれば、必ずや明日のhappyが来ると願っています。

常務理事



**鷗川和久** (新任) NEW! ✨

小松支部長  
鷗川印刷 株式会社 代表取締役社長

印刷業界を取り巻く環境が厳しい今、コンピューター・デジタルより印刷物(紙媒体)の良さを社会全体に知ってもらえるように組合員みんなで発信出来れば良いと思ひます。

常務理事



### 小島寛祐 (重任)

組織・共済(取引公正化)担当

株式会社 ダイワコーポレーション 代表取締役社長



副理事長

組合の共済事業は、「生命共済制度」「総合設備共済制度」「医療・がん・介護共済」の3制度があります。団体契約としてのスケールメリットが生まれ、一般の保険と比べて割安な掛金で加入が可能です。組合員企業の福利厚生や経営安定に役立つ保障制度として提供しており、組合加入のメリットとなります。



副理事長

### 田中逸郎 (新任) NEW! ✨

印刷技能検定運営委員長

中部地区印刷協議会 教育・研修委員長

田中昭文堂印刷 株式会社 代表取締役

私の担当するDTP技能検定やオフセット印刷技能検定は、今まで金沢中心で行っていましたが、金沢以外の組合員の方々にも受験しやすくしていき、皆様の大切な従業員のスキルアップに貢献していきます。各検定を通して石川で印刷業界に係わる皆さんをHappyにしていきます!!



常務理事

### 橋本雅生 (新任) NEW! ✨

教育・研修(経営革新・マーケティング)委員長

株式会社 橋本清文堂 専務取締役

経営者が中心に新しいことにチャレンジし業界全体の価値を高めて、組合員はお客様や社会にとって必要とされていると実感できることです。また、組合活動を通じ、皆が共に切磋琢磨し学び合い成長を続けることです。



常務理事

### 濱中豊和 (新任) NEW! ✨

金沢支部長

株式会社 ショセキ 代表取締役社長

しっかり働いて、稼いで、休む。今の仕事でよかったと思えることがハッピーでしょう。そのためには各企業、社員が元気であることはもちろん、印刷業界そのものが元気じゃないと、前を向いてチャレンジしかありません。組合活動がその力になれるように…。

### 竹内政一 (新任) NEW! ✨

加賀支部長

有限会社 たけうち印刷 代表取締役社長

常務理事



人口が63,000人程度にまで減少し「消滅可能性都市」というレッテルまで貼られている加賀市ですが、2024年3月には新幹線加賀温泉駅が開業し、反転攻勢の体制十分です(?)。支部会員9名共々、宜しくお願い申し上げます。

小杉理事長の



## 表敬訪問



6/30

### ▶金沢市 村山 卓市長

日時/令和4年6月30日(木) 13時30分~14時

場所/金沢市庁舎 4階 市長応接室

同行者/金沢市 商工業振興課 課長 山岸瑞穂氏、

同 工業振興係長 安藤研一氏、

同 主事 安原瑞紀氏

当工組/田上専務理事、西川事務局長



7/4

### ▶石川県 馳 浩知事

日時/令和4年7月4日(月) 9時~9時15分

場所/石川県庁舎 4階 知事室

同行者/石川県 商工労働部 部長 内田滋一氏、

同 産業政策課長 水上定洋氏、

同 課長補佐 野崎祥一氏

当工組/西川事務局長

### ▶北國新聞社 編集局 経済部長 絹川 裕之氏

日時/令和4年7月7日(木) 13時~14時

場所/北國新会館1階 応接室

同行者/同 経済部 記者 朝長穂奈美氏

当工組/田上専務理事、西川事務局長

貴重なお時間を頂戴し、ありがとうございました。

# 中部地区印刷協議会

場所：ホテルグランテラス富山（富山市桜橋通り2-28）

令和4年  
6月17日（金）  
午後1時より

令和4年度  
**上期会議（富山県会議）開催**  
基本方針、事業計画発表

愛知・岐阜・三重・富山・石川5県から理事長、役員ら49名が出席し、令和4年度中部地区印刷協議会（大洞正和会長・岐阜県印刷工業組合理事長、中部地区協）の上期会議（富山県会議）が開催され、石川県印刷工業組合からは、小杉理事長、小島副理事長、山越副理事長、今川副理事長、田中副理事長、田上専務理事、橋本常務理事、小林常務理事、黒沢常務理事、西川事務局長の10名が出席した。

当日は全日本印刷工業組合連合会（全印工連）より浦久保康裕副会長、鳥原久資副会長、池尻淳一専務理事、富澤隆久常務理事と愛知・岐阜・三重・富山・石川の各県工組理事長、役員49名が出席した。全体会議前半では、全印工連の令和4年度事業計画を発表。分科会では、5つの分科会と理事会が開催され、全体会議後半は、理事会、分科会報告が行なわれた。司会進行は、河原善高事務局長（愛知県印刷工業組合専務理事）が努めた。

全体会議前半の冒頭、開催県を代表して須垣真雄副会長（富山県印刷工業組合理事長）が挨拶に立ち、ウイズコロナの中でのリアル開催への参加に歓迎の意を表した後、「コロナ禍の2年間は、印刷業界にとって危機の2年間であり、多くの印刷会社も次世代への戦略を練るために苦勞していると思う。弊社でも次の市場に向けての戦略を練っているし、組織の改編もしているが、印刷会社の経営者の皆さんはまさに次の戦略をどうするかということで悩んでいる状況である。経営者の皆さんの選択肢を増やすのは我々印刷組合の務めだと思っているので、今日の会議が事業を増やすのに役立てば幸いである」と述べた。

続いて、中部地区協大洞会長が次のように述べた。「ずっとリモートでの会議であったので、久しぶりに中部地区協が富山県で開催され非常にうれしく思う。まだ完全にコロナが収束した訳ではないので、感染対策はしっかり講じながら交流会までの長丁場であるがよろしく願います。印刷業界では、非常に暗いニュースが多い。紙からインキから、何から何まで全て値上がりで非常に苦しい状況だが、下を向いていても何も始まらない。前を向いて、今何をすべきか、何をしないといけないか、何が出来るか、会社でも若い方々、スタッフの皆さんと考えて前進をしていっていただきたい」。

さらに、全印工連浦久保副会長が次のように挨拶。

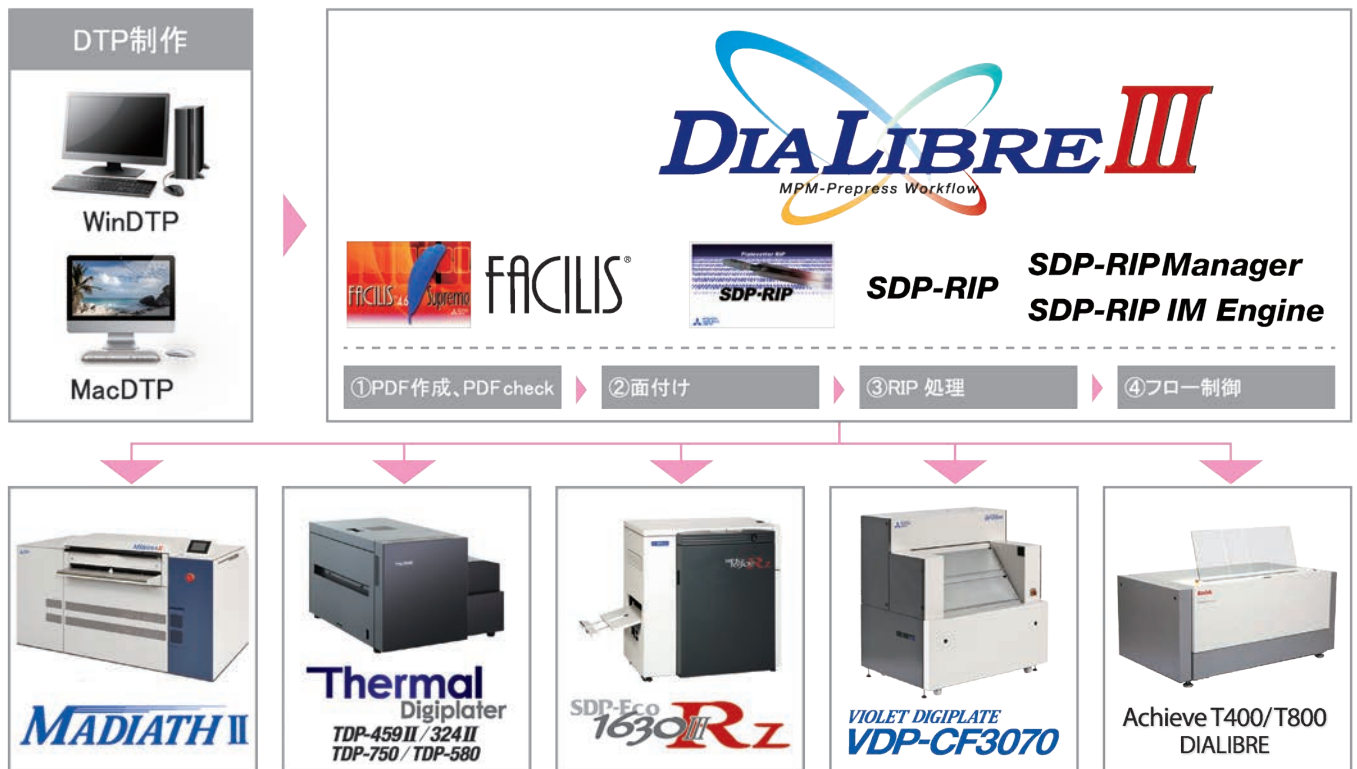
「先日、私共の近畿地区印刷協議会が奈良の地で開催した。大変盛り上がり、皆さんこういう機会を待ち望んでいたと感じることができた。本日も活発な議論、そしていろいろな交流が生まれることを望んでいる。

昨年末より各資材が高騰するなか、全印工連では、生産性を如何に上げていくのか、そして各社の特長を如何に活かしていくのかということによって印刷業界のDX『DX-PLAT』に注力して、開発をしてきた。いま全国でトライアル事業を行なっている。全印工連が進めるDXが見えてこないという指摘もあり、セミナーや依頼があれば福田浩志DX推進PT委員長が説明に向かっている。また9月30日に愛知で開催される全印工連フォーラムでは、しっかりとDXについて説明をする機会を設けたい。皆さんの特長を活かした連携が全国で展開されればと思っている。また、この2年間、リアルにセミナーを開催する機会が無かったこともあり、印カレを中心にコンテンツの充実をはかってきた。更なる充実に向けて全印工連を上げて取り組んでいきたい。

こうした時期こそ印刷工業組合の存在意義を確認しながら、連携をしていきたい。時代が変わるのをリアルに感じる今である。時代が変わる前には混沌とした状況が生まれる。従来の価値観や経験だけではなく、新しい英知をつぎ込みながら、印刷工業組合、そして、会員企業の取り組みを印刷工業組合の連携の中から生み出していただければと思っている」。

総会事業では、大洞会長を議長に中部地区協の令和3年度収支決算、令和4年度予算案が上程され原案通り承認された。その後、池尻専務理事から全印工連の事業概要の説明が行われた後、経営革新マーケティング分科会、環境労務分科会、組織共済分科会、教育研修分科会、取引公正化分科会の5つの分科会と理事長会が行なわれた。

## DMCワークフロー DIALIBRE システムを活用することにより、複数台CTPやIJブローフに出力できます。



**ダイヤミック株式会社**

グラフィックシステム営業部 東京都墨田区両国二丁目10番14号 両国シティコア ☎03(5600)1570  
名古屋支店 愛知県名古屋市中区新栄2-42-32 ☎052(251)9741  
金沢営業所 石川県金沢市長土堀1-2-28 パーク・サイド長土堀1F ☎076(200)7002

## 中部地区印刷協議会 令和4・5年度役員(敬称略)

会長：大洞 正和(岐阜県・理事長)  
副会長：酒井 良輔(愛知県・副理事長)  
副会長：水谷 勝也(三重県・理事長)  
副会長：須垣 貴雄(富山県・理事長)  
副会長：小杉 善文(石川県・理事長)

経営革新・マーケティング委員長：筧田 公生(富山県・副理事長)  
環境・労務委員長：小川 優二(岐阜県・副理事長)  
組織・共済委員長：北川 毅(愛知県・理事)  
教育・研修委員長：田中 逸郎(石川県・副理事長)  
取引公正化委員長：伊藤 誠司(三重県・専務理事)  
経営革新・マーケティング副委員長：稲井田 勝(富山県・理事)  
環境・労務副委員長：西脇 正道(岐阜県・理事)  
組織・共済副委員長：杉谷 芳紀(愛知県・理事)  
教育・研修副委員長：橋本 雅生(石川県・常務理事)  
取引公正化副委員長：黒川 肇(三重県・理事)  
事務局長：河原 善高(愛知県・専務理事)  
監事：河野 俊一郎(岐阜県・専務理事)  
監事：加藤 義章(愛知県・理事)

以上、愛知県印刷工業組合「あいちの印刷」令和4年7月号より抜粋編集して掲載しました。(※各委員会報告は省略いたします。)

### 中部地区印刷協議会に参加して

株式会社 小林太一印刷所  
小林大祐さん

comment  
-感想-

初めて中部地区印刷協議会の上期会議に出席しました。愛知県、岐阜県、三重県、富山県、石川県の代表者が集い分科会では委員会ごとに各県の活動報告が発表され活発な意見交換もありとても刺激がありました。来年は石川県が開催県なので組合員の皆様、刺激を求めています是非参加いただきたいです。

令和4年度

## 全印工連基本方針

### 高付加価値コミュニケーションサービス産業への転換

長引くコロナ禍が収束の気配を見せない中、令和4年度を迎えました。経済全体の停滞に加え、世界情勢の変化からくる原燃料価格や印刷諸資材価格高騰の波も押し寄せ、中小印刷産業の先行きは一段と不透明さを増しています。一方で、サプライチェーンやステークホルダーからは、SDGsなどをはじめとして、企業の社会的責任を果たすための多くの課題解決が求められ、それらへの的確な対応を図ることが必要となっています。このような歴史に残る大転換期にあつて、私たち中小印刷産業は、足下をしっかり固めながら、未来の大きな目標に向かって果敢なチャレンジに挑むべき時を迎えています。

今、私たちに必要なのは、まさにこの新時代にふさわしい産業の姿へと変革するための「令和の構造改善」です。本年度、全印工連では、高付加価値コミュニケーションサービス産業への転換を目指して「DX導入による生産性向上」、「事業領域拡大による新たな価値創出」、「サステナブルな事業経営」を基本的な考えとして、社会から求められる魅力あふれる産業へ向けて、各種事業の推進に積極的に取り組んでまいります。昨年度までトライアルを重ねたDX事業を本年度は軌道に乗せ、各社の得意分野を活かした生産連携・生産集約、協調領域の最大化とコスト削減による収益改善に向けた歩みを加速させます。その上でワンストップサービス、高付加価値のサービス・製品づくり、ソリューションサービス産業への進化による価値創出＝「印刷+α」への取り組みを支援します。また、中小印刷産業として2050年カーボンニュートラルに対応するために、プロジェクトチームを立ち上げ「全印工連カーボンニュートラル指針」を策定します。

このほかにも、長期的産業戦略の研究と立案、各県工組活性化のための課題整理と方策検討、広報戦略の推進、サステナブルな企業経営実現を目指した各種施策、人材育成とリスクリテラシーへの取り組み、CSRによるステークホルダーとの関係構築強化など、構造改善を支える諸事業を展開します。全印工連が47都道府県印刷工業組合の連合体であることの意味とその存在価値を踏まえ、商工組合連合会の大きな、そして力強いポテンシャルを最大限に生かす事業に取り組むことにより、新時代にふさわしい新たな可能性が広がります。私たち中小印刷産業が、社会から求められる魅力あふれる産業であり続けるため、本年度も会員47都道府県印刷工業組合との連携、協力体制の一層の強化を図りながら、産業の構造改善、そして組合員企業の力強い経営と持続的な成長、発展をめざして諸事業に取り組んでまいります。



KONICA MINOLTA

Giving Shape to Ideas

## コンパクトかつ 多才な生産機

COMPACT & INTELLIGENT

自動化・省人化・スキルレスをさらに強化。お客様の業務効率化や受注量増加、収益拡大に貢献します。

## AccurioPress C7100

※写真はC7100にオプションを装着したものです。

コニカミナolta ジャパン株式会社  
プロフェッショナルプリント事業部 西日本営業統括部 営業4部

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15  
三井住友海上名古屋しらかわビル  
TEL.052-229-4624

多様な環境で印刷の未来を  
デザインする  
つながるプリントラボ  
https://www.konicaminolta.jp/pr/printlab



スキルアップのために、  
 どん／どん／ チャレンジして  
 自分を高めよう!



これから  
実施!

## DTP技能検定試験

DTPの  
エキスパートを  
目指そう!

●受検申請受付.....

令和4年10月3日(月)まで

宛先/石川県印刷工業組合宛て

国家検定!

印刷界G様

DTPの知識を深め業務に生かしたいと思い受験しました。合格して嬉しいです。受験を目指す人へのアドバイスとしては、筆記については、講習会もありますし過去問題をしっかりと理解しておくといいです。実技は、時間配分を考えながら、ひとつずつ落ち着いて行えば大丈夫です。



DTP技能検定1級取得  
株式会社 大和印刷社 宮 美佳さん

●「実技試験」の実施.....

日時/令和5年1月21日(土)  
 〈開始時間は、会場により異なります。〉  
 場所/株式会社製本印刷(午前)、  
 金沢情報ITクリエイター専門学校(午後)  
 ※詳しくは、受検票に記載されます。

●「学科試験」の実施.....

日時/令和5年2月5日(日)  
 〈開始時間は、受検票に記載されます。〉  
 場所/場所:石川県地場産業振興センター本館  
 ※いずれも、感染予防対策を万全にして実施します。

まずは参加!!

●DTP技能研修会 開催

日時/令和4年12月6日(火)  
 午後1時30分~  
 場所/石川県印刷会館

合格発表

令和5年3月10日(金)

※石川県職業能力開発協会から、組合事務局に可否の連絡があります。後日、事務局から、受検者の会社に別途お知らせいたします。

国家検定!

実施期間  
終了

## オフセット印刷技能検定試験

主催:石川県職業能力開発協会

●実技講習

日時/令和4年6月18日(土) 午前9時~午前11時  
 場所/朋友印刷(株) 第2工場内(野々市市押野4-86)

●実技試験

日時・場所/※今回より、受検者のいる会社(3社)で実技試験を行った。  
 令和4年6月18日(土) 午後1時~午後5時(朋友印刷(株))  
 令和4年6月25日(土) 午前9時~午後4時(朋友印刷(株))  
 令和4年7月2日(土) 午前9時~午前11時(ヨシダ印刷(株))  
 令和4年7月9日(土) 午前9時~午後4時(株式会社製本印刷)  
 令和4年7月16日(土) 午前9時~午前12時(高桑美術印刷(株))

審査/石川県職業能力開発協会職員、当工組技能検定員  
 受検者/1級6名、2級4名

●学科講習会

日時/令和4年7月1日(金)  
 午前9時30分~午後6時30分  
 場所/石川県印刷会館 2階会議室  
 指導/社団法人印刷アカデミー  
 学校長 チョウヒョン氏  
 参加者/1級4名、2級3名

●学科試験

日時/令和4年8月28日(日)  
 午後1時30分~  
 場所/石川県地場産業振興センター 本館

合格者の声

受験に向けての勉強をする際には印刷についてはもちろん、印刷の前後の工程まで学ぶことになります。今までなかなか知ることがなかった知識を習得することは、毎日の仕事に対して改善の意欲とより深みを与えてくれるいい機会だったように思います。



印刷技能1級取得  
田中昭文堂印刷株式会社 岩崎輝幸さん

合格発表

令和4年9月30日(金)

※後日、石川県職業能力開発協会から組合事務局に連絡が入りますので、各受検者の会社にお知らせします。

## 第31回 印刷の月 ゴルフ大会

参加者  
33名

日時: 令和4年9月3日(土)午前8時30分~  
 場所: 能登カントリークラブ(日本海、はまなす、宝達コース)



Congratulations \*  
 優勝: 吉田克也氏  
 (ヨシダ印刷)  
 準優勝: 橋本修一氏  
 (橋本清文堂)  
 第3位: 清水啓多氏  
 (シミズ印刷紙工)

golf tournament

\*今後の予定

9月29日(木) 全印工連CSRサミット 〈ウイंक愛知(名古屋市)〉  
 9月30日(金) 全印工連フォーラム 〈名古屋東急ホテル〉  
 10月27日(木) 令和4年度 第4回理事会 〈石川県印刷会館〉  
 11月19日(土) 第25回ソフトボール大会 〈金沢市専光寺ソフトボール場〉  
 12月6日(火) DTP技能研修会 〈石川県印刷会館〉

令和5年

1月5日(木) 石川県印刷関連団体協議会 新年互礼会 〈ホテル日航金沢〉  
 1月14日(土) 令和5年 新年理事会(令和4年度 第5回) 〈金沢東山 松魚亭〉  
 1月21日(土) DTP技能検定実技試験 〈金沢市内他〉  
 2月17日(金) 中部地区印刷協議会 下期会議 〈メルパルク名古屋〉

\*お梅やみ 田中 一様(金沢支部) 田中昭文堂印刷(株) 金沢市打木東1448  
 代表者の祖母 令和4年6月27日ご逝去 97歳

information